

「中国地方国際物流戦略チーム 第18回部会」を開催しました

○中国地方国際物流戦略チーム※部会(部会長:戸田 常一 広島大学名誉教授)において、平成30年7月豪雨災害により広域物流ネットワークが寸断されたことによる影響や、利用者懇談会等での意見を踏まえた、「産業競争力強化のための物流の連携強化、生産性向上及び物流ネットワークの強靱化」に関する政策提言(案)について意見交換を行いました。

※中国地方国際物流戦略チームとは、関係機関相互の密接な連携により、地域の実情に応じた国際物流のボトルネックの解消と、効率的な新しい物流システムの構築を目指すことを目的に、産学官の関係者で構成された組織。平成18年8月に設置し、本会議、部会、利用者懇談会を行っている。

開催概要

- 【開催日】平成30年9月18日(火) 15:00~17:00
- 【場所】グランドプリンスホテル広島 2階『瀬戸内』
- 【次第】(1)報告事項
 - ①中国地方国際物流戦略チームの取り組み
 - ②中国地方国際物流戦略チームの要望活動について
 - ③平成30年7月豪雨における物流への影響について(2)審議事項
 - ①平成29年の政策提言のフォローアップ(案)について
 - ②平成30年の政策提言(案)について



中国地方国際物流戦略チーム第18回部会 開催状況

- ＜主な意見内容＞
- (物流関係団体)**
- ・7月の西日本豪雨は陸上交通が寸断され、海上交通により支援物資が輸送された。近隣港湾の連携がより必要になる。
 - ・人手不足と人材確保の関係で、トラック関係とか船員関係も人手不足が問題になっているが、港運業界も人材確保に現在、苦慮している。
 - ・一企業、一地域のみでの復興力ではなく、地域連携が非常に大事。
 - ・災害に強い物流システムが昨今の大きな関心事。道路が寸断され、物流に多大な影響がでたのは周知の事実。
- (物流関係企業等)**
- ・物量を増やし、事業を拡大していきたい、効率化をしたいと思っているが、港湾地域に倉庫が不足している。
 - ・公共埠頭の浚渫、耐震化を強力に進めていただきたい。
 - ・BCPの対応として、普段から鉄道と船の連携を視野に入れておかなければいけない。
 - ・自らの代替手段を整えておかないと産業活動が維持できないと痛感した。それが産業活動の維持あるいは競争力の維持・強化に密接につながっていく。
- (地方公共団体等)**
- ・7月豪雨災害による物流機能の寸断は、企業活動や住民生活に大きく影響するので、大規模災害に備えた国土強靱化やリダンダンシー確保のため、山陰側の港を含むインフラ整備の重要性が再認識された。
 - ・道路、鉄道寸断によって企業への影響もあり、今般、ポートセールに関わりのある広島県内企業20社にヒアリングする機会があった。最も多かった回答が物流の寸断が生産活動に影響があったということであった。
- (有識者)**
- ・積極的に何か代替案を確保していく様な試みをもっと前のめりにやらないと、国土強靱化と言っても、具体的な話にならない。
 - ・生産年齢人口が今後減少していく中、若者の確保は難しくなっていく。その中で今後対象となる人材として期待されるのは女性、65歳以上のシニア層の活躍。その他外国人も含めた人材の確保・育成が求められる。また、人材の新規採用が難しくなるなか、今後ますます重要になるのが、採用した人材の定着。苦勞して採用した人材が三年以内に離職してしまうのは、企業・労働者の双方にとって不幸なこと。こうした中、女性やシニア層に対し、柔軟な働き方が可能な職場環境を各企業がいかに情報発信していくかが、人材の確保や定着につながっていく。
 - ・倉庫などの拠点と海上輸送や鉄道輸送などのルート、これら拠点とルートの2つの代替、それを日常的に用意しておかなければいけない。コストの負担を関係者間でどうやって調整するか、各関係機関が集う国際物流戦略チームで検討すべき。
 - ・災害対応だけでなく、減災、いわゆるBCPとかBCMなど事前取組みの重要性が認識された。災害を減らしていく、そのためにはいかに今ある仕組みを活用していくかが大事。

中国地方国際物流戦略チームの概要

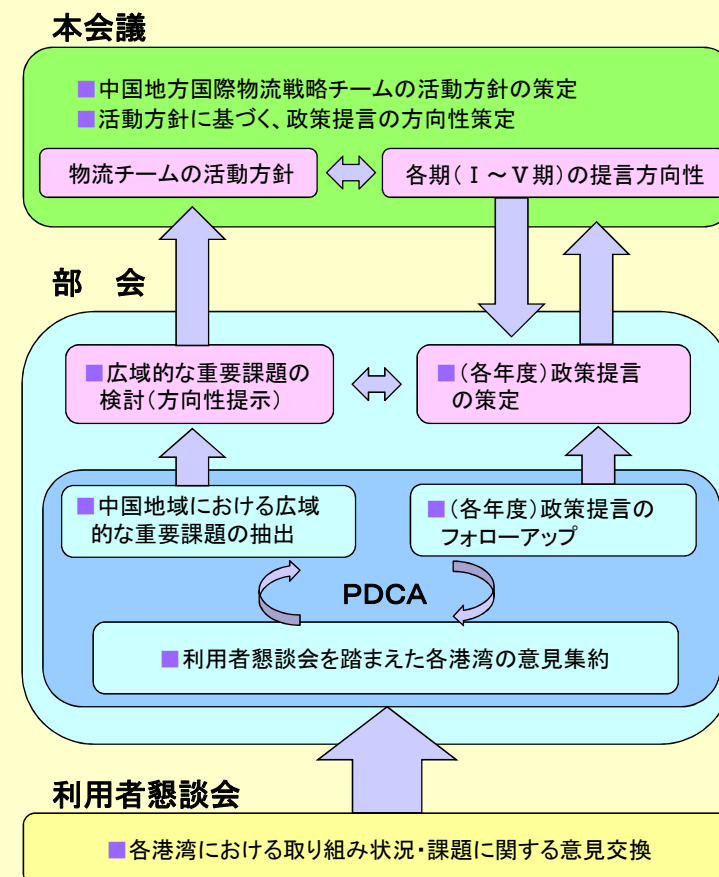
設置目的

- ・中国・ASEAN等が生産拠点・販売拠点として急成長し、国内企業が調達・製造・販売拠点をアジアにシフト
- ・我が国の経済活動を支える国際物流と国内の陸・海・空の各輸送モードが有機的に結びついた迅速、低廉でシームレスな物流ネットワークの構築が必要
- ・関係機関相互の密接な連携により、地域の実情に応じた国際物流のボトルネックの解消と、効率的な新しい物流システムの構築を目指す

組織

中国地方国際物流戦略チーム（部会）委員	
機関名	所属及び役職
有識者	広島大学 名誉教授(部会長)
	岡山大学大学院 社会文化科学研究科 教授
	島根県立大学 総合政策学部 教授
	広島大学大学院 工学研究科 准教授
経済団体等	一般社団法人 中国経済連合会 常務理事
	中国地方商工会議所連合会 幹事長
物流関係団体等	中国地方海運組合連合会 専務理事
	中国地方港運協会 専務理事
	神戸通関業会 専務理事代行
	門司通関業会 専務理事
	中国トラック協会 専務理事
	中国地方倉庫協会連合会 事務局長
	中国冷蔵倉庫協議会 事務局長
	広島国際航空貨物運送協会 会長
	日本貨物鉄道株式会社 関西支社 広島支店 副支店長
	マツダ ロジスティクス株式会社 物流サービス本部 物流サービス統括部長
物流関係企業	中谷興運株式会社 代表取締役社長
	東ソー物流株式会社 事業本部 港湾・倉庫部長
	日本貨物鉄道株式会社 関西支社 広島支店 副支店長
	株式会社日本政策投資銀行 中国支店 次長兼企画課長

機関名	所属及び役職	
地方公共団体等	鳥取県 県土整備部長	
	島根県 土木部長	
	岡山県 土木部長	
	広島県 土木建築局長	
	広島県 土木建築局 空港港湾部長	
	山口県 土木建築部長	
	呉市 産業部長	
	境港管理組合 港湾管理委員会 事務局長	
	地方支分部局等	総務省 中国総合通信局 無線通信部長
		法務省 広島入国管理局 入国・在留審査部門 首席審査官
財務省 神戸税関 総務部長		
財務省 門司税関 総務部長		
厚生労働省 広島検疫所 食品監視課長		
厚生労働省 神戸検疫所 食品監視課長		
厚生労働省 福岡検疫所門司検疫所支所 統括食品監視官		
農林水産省 神戸植物防疫所 業務部長		
農林水産省 動物検疫所 神戸支所 次長		
経済産業省 中国経済産業局 産業部長		
国土交通省 中国地方整備局 企画部長		
国土交通省 中国地方整備局 道路部長		
国土交通省 中国地方整備局 港湾空港部長		
国土交通省 中国運輸局 交通政策部長		
国土交通省 中国運輸局 自動車交通部長		
国土交通省 中国運輸局 海事振興部長		
国土交通省 大阪航空局 広島空港事務所長		
海上保安庁 第六管区海上保安本部 交通部長		
海上保安庁 第七管区海上保安本部 交通部長		
海上保安庁 第八管区海上保安本部 交通部長		



中国地方国際物流戦略チームの活動概要 (2006年度～2017年度)

- ・「中国地方国際物流戦略チーム」では、2006年8月の設置以降、**7回の本会議、17回の部会、37回の各港利用者懇談会**を開催。
- ・利用者懇談会で頂いた意見・要望をもとに、部会・本会議で政策提言へ反映させ、政府や中央省庁へ要望を行っている。

【利用者懇談会における意見】

- ・バルク貨物への支援策の検討
- ・港湾施設の新規整備、維持補修
- ・道路整備によるボトルネックや渋滞の解消
- ・夜間入出港、航行の規制緩和
- ・専用岸壁の改良や航路の維持浚渫への補助
- ・新規航路の誘致、既存航路の増便・維持支援
- ・港湾施設利用料の減免
- ・各種行政手続きの簡素化
- ・観光と物流の協調
- ・港の連携に向けた実務レベルの勉強会実施
- ・物流機能の強化に向けた内航定期航路誘致
- ・災害時の避難経路確保や港湾施設の耐震化
- ・船員不足、高齢化に対する行政の支援

等



利用者の声を聞き、物流の更なる効率化を目指します

【政策提言へ反映 (2017)】

産業活動の国際競争力強化に資する物流の実現

- 国際バルク戦略港湾、日本海側拠点港、国際拠点港湾等における機能の充実
- 国際物流機能の維持・強化

国内物流の効率化に向けた連携の強化

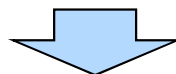
- 地域間等の連携による物流効率化
- 多様な関係者との連携と協力による物流効率化

労働力不足に対する人材確保・育成・活用施策の促進

- 人材確保・育成施策促進
- 事業者間連携の促進
- ICT等の先進的技術活用

大規模災害に備えた強靱な物流ネットワークの構築

- 物流におけるリダンダンシーの確保、災害に強い物流システム
- 災害時における支援物資の輸送ネットワークの強靱化



【要望活動】



中国地方国際物流戦略チーム有志一同による政府への要望活動状況(H29.11.16)